

# 初任給から「資産運用」

新社会人の5人に1人

4月に就職した新社会人の5人に1人が初任給の使い道に「資産運用」を予定しているとの調査結果を、オンラインで金融教育を行う「グローバルファイナンシャルスクール」（東京）が発表した。

調査は4月に新社会人となる20〜24歳の男女1016人を対象に、入社前の3月末に実施。初任給の使い道について予定を複数回答で聞いたところ、貯金が61・8%で最も多く、親へのプレゼント（51・4%）、自分へのプレゼント（31・8%）、資産運用（22・5%）と続いた。借金や奨学金の返済も14・8%に上った。

一方、老後の備えについては、75・5%が「考えている」と回答。加えて、すでに具体的に取り組んでいる人が10%、取り組む予定が31・3%に上り、若いうちから「老後2000万円問題」に備える堅実志向もうかがえた。